

「生理バイラス」

・
「連作障害を防ぐ」

微量元素を豊富に含んだ液体土壌改良剤

ヘモ・グロン

【ヘモ・グロンの成分】

大型動物及び魚体を容解してカスを取り除き濃縮エキスにしたものへ、牛の赤血球を加え、十分に発酵させたもので、一部アミノ酸化しています。

【土壌中の有効菌を繁殖】

土、1g中に数億と増え続けるバクテリアの最も有効なエサとなり、土を団粒化させ持続性の永い肥効を導き出します。

【果樹の紋羽病】

ヘモ・グロンはモンバ菌を死滅させるのではなく土壌中に生存するアスペルギニスガー(黒カビ)を保護し、新しい根を出させる役目をするので樹は健全生育してモンバ菌の根よりの侵入を防ぎ、寄せつけない役目をする。

製造元

栄研産業株式会社

【へモ・グロンの上手な使い方】

第3-70号分析含有量 窒素4.54% リン酸0.47% 加里2.86%

灌 水	10a当り5ℓを加水してパイプ、チューブ灌水する。 状況によりハードカル(カルシウム補給)の混合。
葉 面 散 布	300～500倍液。殺菌、殺虫剤混用可能です。 農薬混用の場合は500倍液、展着剤は必要ありません。
土 壤 浄 化 10a当り	耕起後原液20ℓを50倍液(1000ℓ)全面散布。 雨降り後か又は充分灌水してからの散布が良い。充分浸透する。 ★連作障害の際は原液40ℓを50倍液(2000ℓ)で充分散布して下さい。
育苗・ドブ漬・根ジメ液	300倍液で発根、発芽が早く病気予防になります。
果樹モンパ病	20～50倍液で根の廻りに散布、葉面散布は300倍液で同時に行う。
ゴ ル フ 場	ブラウンパッチ、ダラースポット、スリ切れ、傷みなど再生に役立ち、葉の光沢が出て硬くなる。100倍液を平米当り2ℓ散布。